

高台まちづくり

建築物等（建物群）による高台まちづくり

〔平常時〕賑わいのある駅前空間
〔浸水時〕避難スペース等を有する建築物とペDESTリアンデッキ等をつないだ建物群により命の安全・最低限の避難生活水準を確保



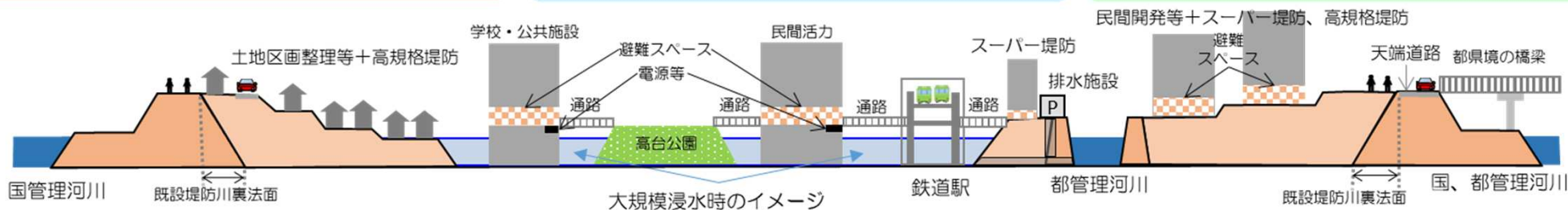
高台公園を中心とした高台まちづくり

〔平常時〕河川沿いの高台公園
〔浸水時〕緊急的な避難場所や救出救助等の活動拠点として機能。道路や建築物等を通じて浸水区域外への移動も可能



高規格堤防の上面を活用した高台まちづくり

〔平常時〕良好な都市空間・住環境を形成
〔浸水時〕緊急的な避難場所や救出救助等の活動拠点として機能。浸水しない連続盛土等を通じて浸水区域外への移動も可能



高規格堤防整備事業のポイント

- 高規格堤防は、原則として用地買収をせず、**所有権などはそのまま**で、堤防上に建物を建てたり、人が住むことが可能
- 市街地再開発や区画整理などの**まちづくり**と**共同事業**で実施することによって、安全で快適な空間を創出

急斜面のため川へのアクセスが困難

堤防に区切られた眺望

緊急用河川敷道路

住工密集地域のまち

越水や地震に弱い堤防

②眺望がひらけ川の水と緑に親しめます

④川へのアクセスが容易になります

③オープンスペースとして避難場所などに利用できます

快適な住環境の創出

緊急用河川敷道路

堤防の緩傾斜化

従来の堤防

高規格堤防による盛り土

地盤改良

①地震や洪水に強い地盤になります

船堀橋

荒川

旧堤防

首都高(7号線)

小松川橋(国道1号線)

新高野川橋

荒川

首都高(7号線)

小松川橋(国道1号線)

壊滅的な被害を回避する高規格堤防

予想を超える
大きな洪水で
越水が発生

堤防を乗り越えた水(越水)が
堤防を削り
堤防が壊れる可能性



越水しても堤防の上を緩やかに水が流れるなど
堤防の決壊を防ぐ



予想を超える
長時間の
浸水が発生

堤防の中を通った水
(浸透水)が堤防から噴き出し
堤防が壊れる可能性



浸透しても堤防から水が噴き出さないなど
堤防の決壊を防ぐ



大地震で
液状化が発生

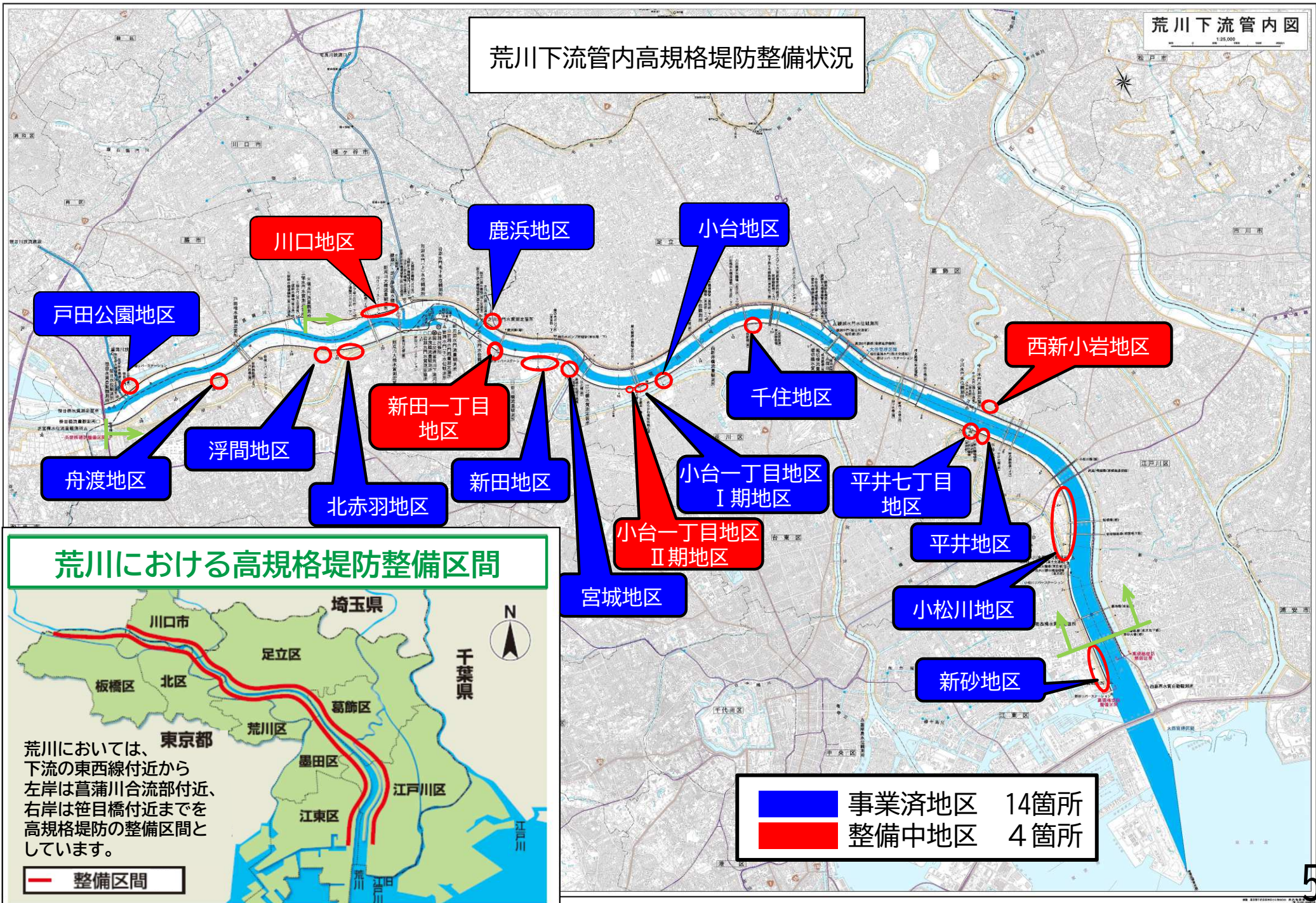
堤防が壊れるだけでなく
市街地も大きな被害を
受ける可能性



必要に応じ地盤改良などを行い
強い地盤とすることなど
壊滅的な被害を防ぐ



荒川下流管内の高規格堤防整備状況



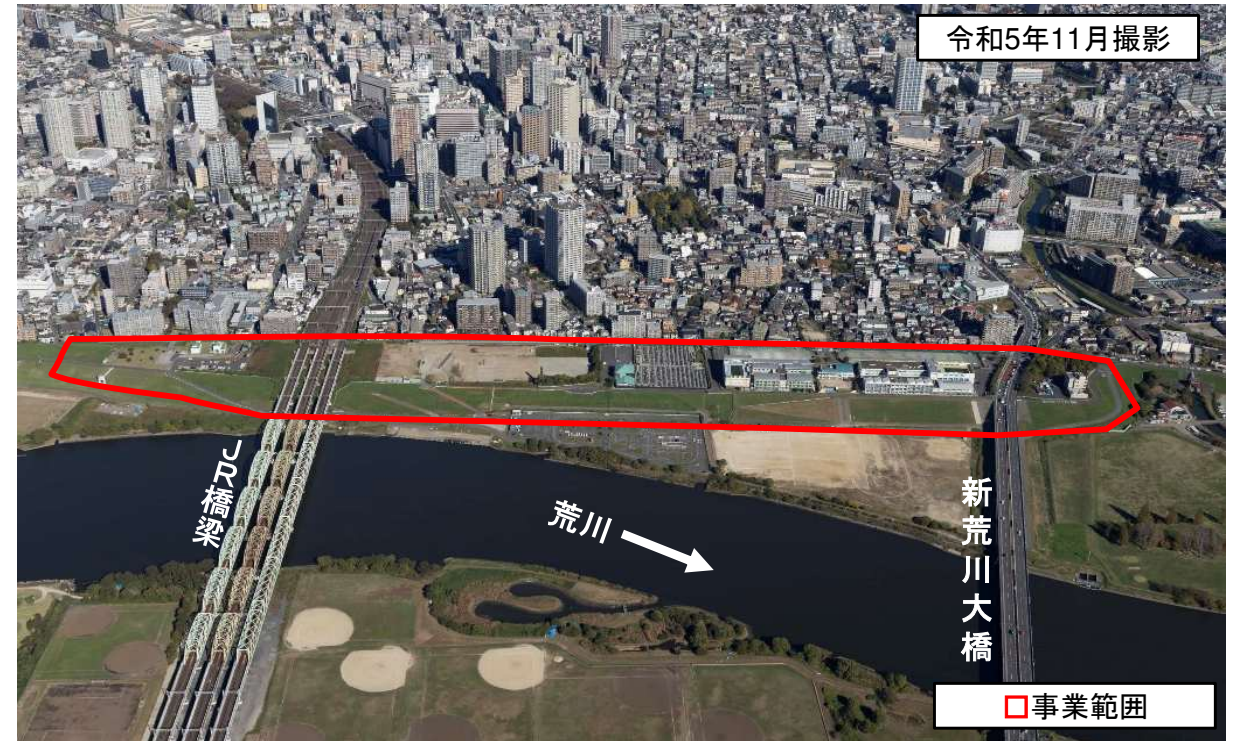
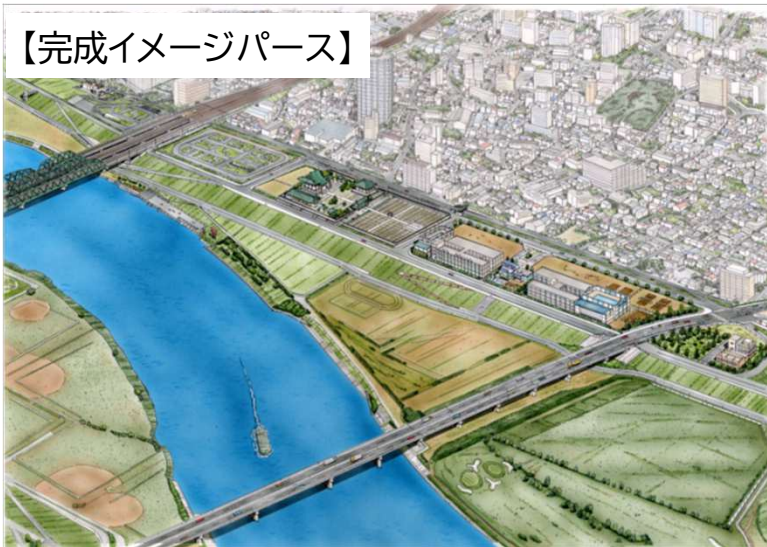
【位置図】



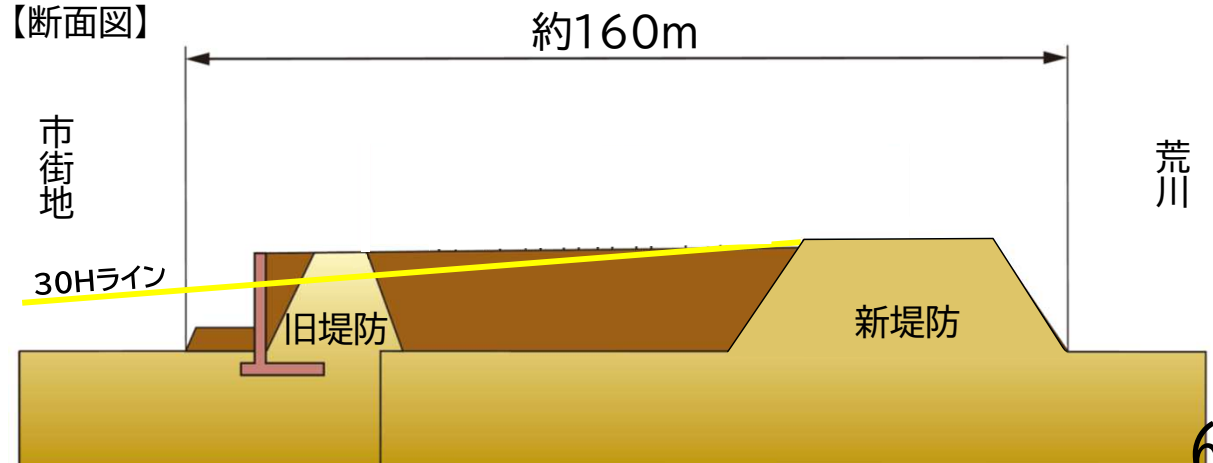
【事業の概要】

荒川に面する新堤防と、市街地側にある旧堤防の間を盛土して一体化する高規格堤防整備事業として実施

【完成イメージパース】



【断面図】



【位置】 埼玉県川口市

【計画諸元】

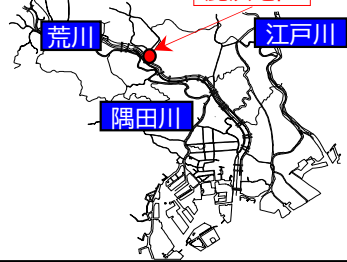
- ①工期： 平成4年度～
- ②面積： 12.7ha
- ③延長： L=1,340m

【共同事業者】

川口市、寺院、自動車教習所ほか

鹿浜地区 高規格堤防(足立区都市農業公園)

【位置図】



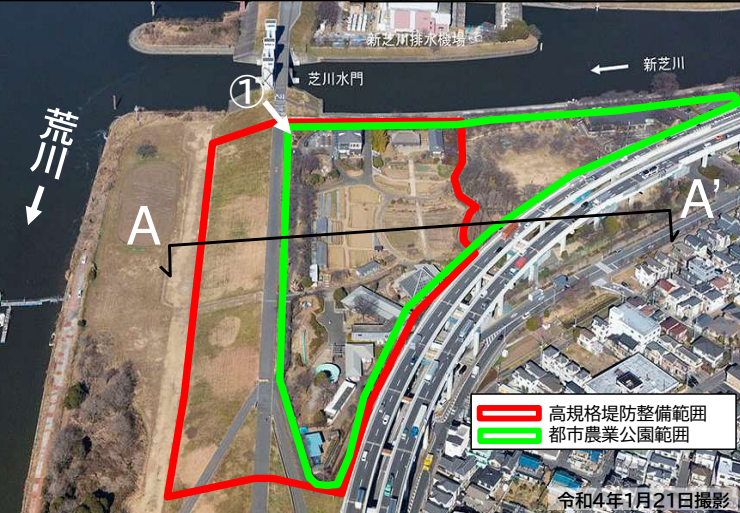
鹿浜地区



令和4年7月25日撮影

【足立区都市農業公園の概要】

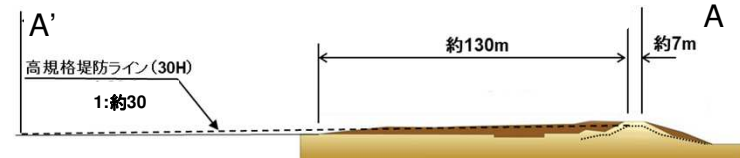
- 「自然と遊ぶ、自然に学ぶ、自然と共に生きる」をテーマに、園内の田んぼや畑での自然の仕組みを活かした無農薬無化学肥料での栽培、環境教育プログラム、収穫物の園内マルシェでの販売等を実施
- 令和3年度の年間入園者数は372,395人で、目標の370,000人を達成
- 公園の管理は、指定管理者が実施



高規格堤防整備範囲
都市農業公園範囲

令和4年1月21日撮影

【標準断面図】



【鹿浜地区高規格堤防の概要】

足立区の都市農業公園建設事業とあわせて、沿川地域のまちづくりと一体に高規格堤防整備を実施

施工箇所: 荒川左岸 19.3k~19.6k
事業期間: 平成2年度~平成10年度
共同事業者: 東京都足立区
面積: 3.4ha 延長: 300m



令和4年10月9日撮影

●河川敷花壇



令和4年10月9日撮影

●レストハウス



●古民家・長屋門



【施設概要】



●とれたてマルシェ



●昔の農機具展示室



●人と自然の共生館



●水田・畑



●芝生広場

※足立区都市農業公園については、「足立区都市農業公園HP」及び「令和3年度都市農業公園指定管理業務年度業務報告書」より抜粋してとりまとめ

新田一丁目地区 高規格堤防



【事業の概要】

都営住宅の取壊し・建替えに合わせて、
住宅敷地を東京都との共同事業により高規格堤防として整備。



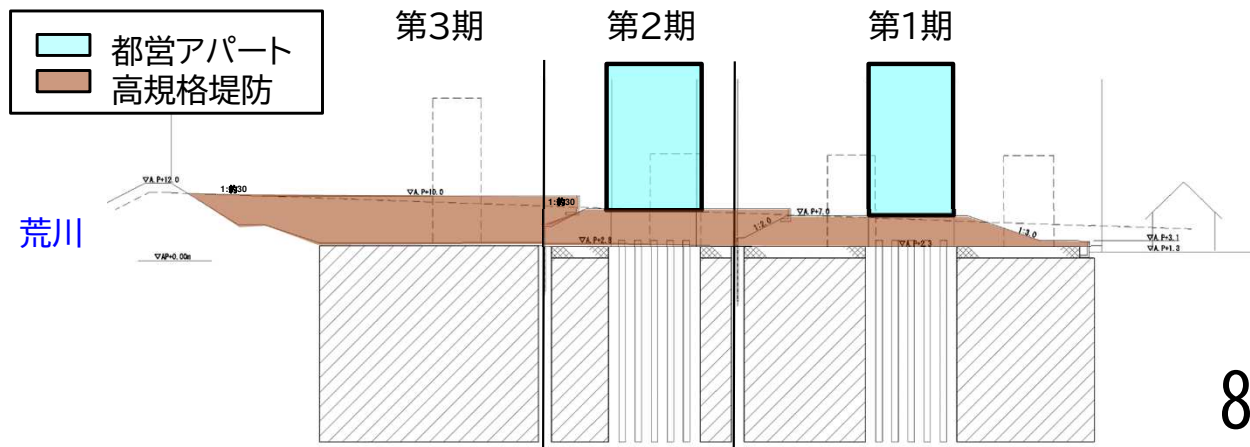
【位置】 東京都足立区

【計画諸元】

- 工期: 平成29年度～令和11年度
- 面積: 2.2ha
- 延長: L=100m

【関連事業】

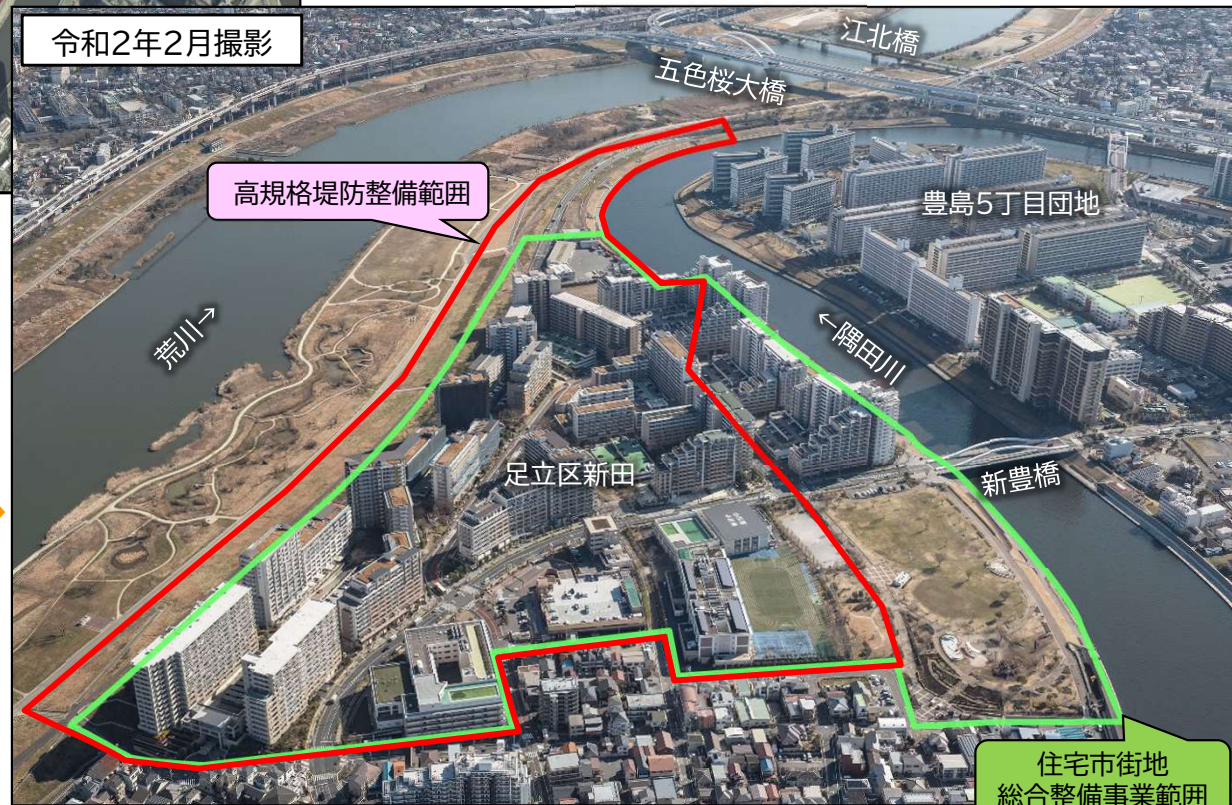
都営住宅建替事業(新田一丁目アパート): 東京都



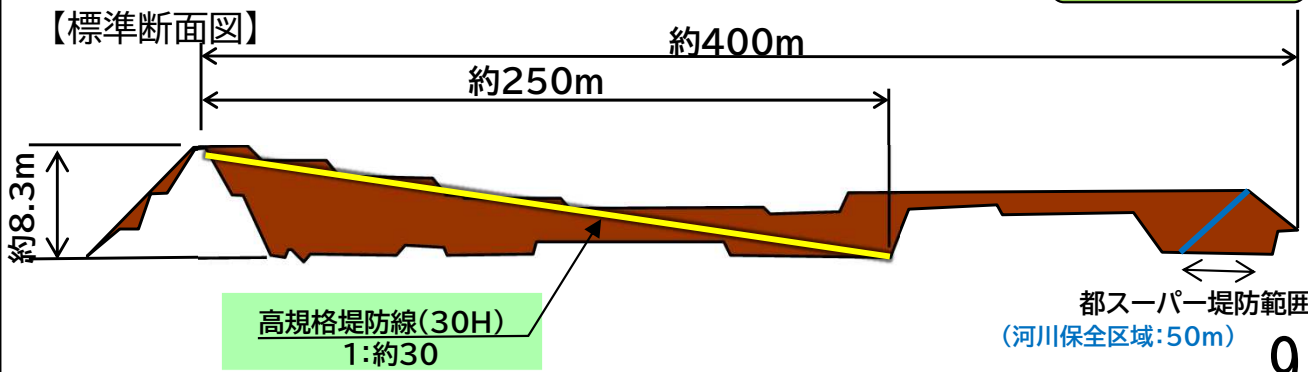
新田地区 高規格堤防



【事業の経緯】
大規模工場移転にあわせ、住宅市街地総合整備事業のまちづくりと一体に高規格堤防整備を実施



【位置】 東京都足立区
【計画諸元】
○工期：平成9年度～平成23年度
○面積：24.6ha
○延長：L=1,360m
【関連事業】
隅田川堤防整備事業：東京都
住宅市街地総合整備事業：都市再生機構
新田地区開発事業：丸紅株







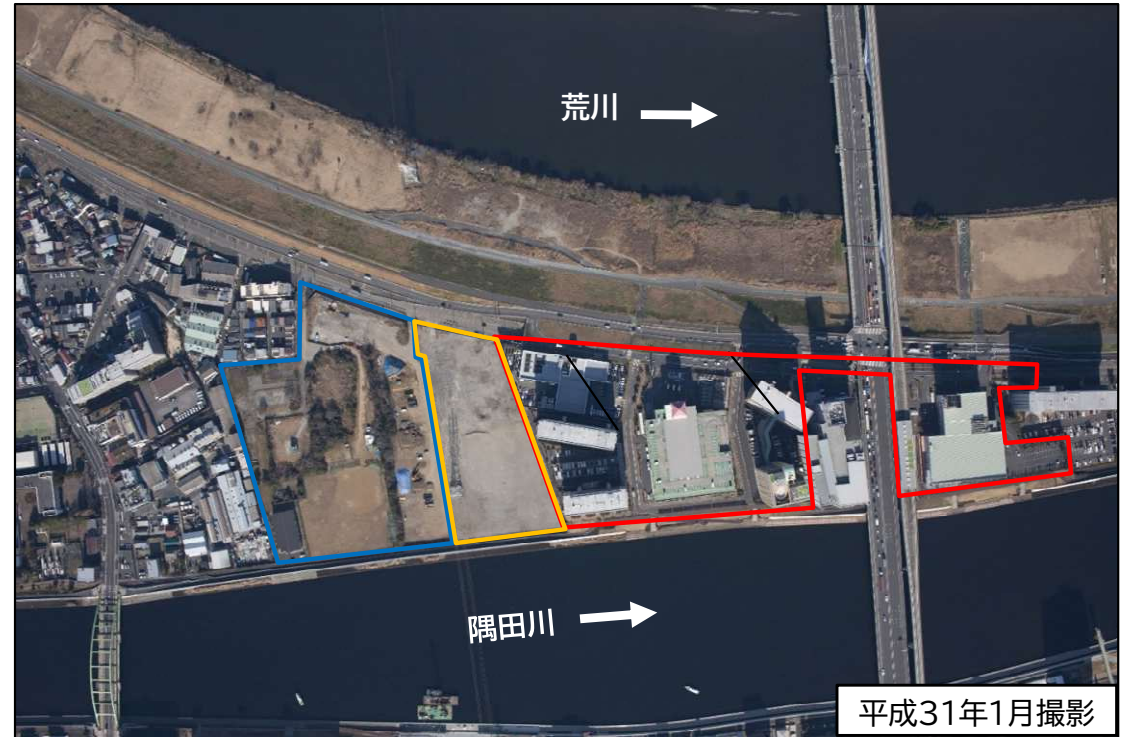
小台一丁目地区(Ⅰ期工区)高規格堤防

【位置図】



【事業の経緯】

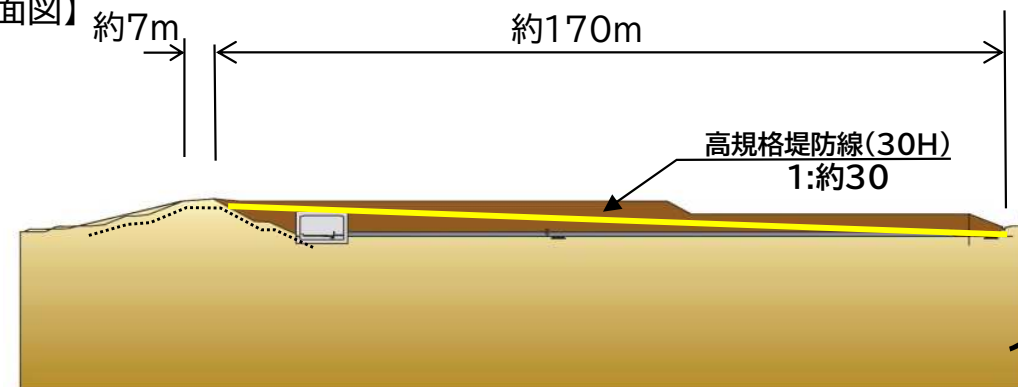
東京都の新交通システム日暮里舎人線「足立区小台駅」を発端とし、隅田川堤防事業、駅前広場整備、土地区画整理事業や商業施設、中高層共同住宅整備と併せ、高規格堤防整備事業を実施。



【地区の概要】

施工箇所: 荒川右岸15.4k ~ 15.8k
事業期間: 平成11年度 ~ 平成20年度
共同事業者: 東京都、都市再生機構ほか
面積: 7.6ha
延長: 0.67km

【標準断面図】



小台一丁目地区(Ⅱ期工区)高規格堤防

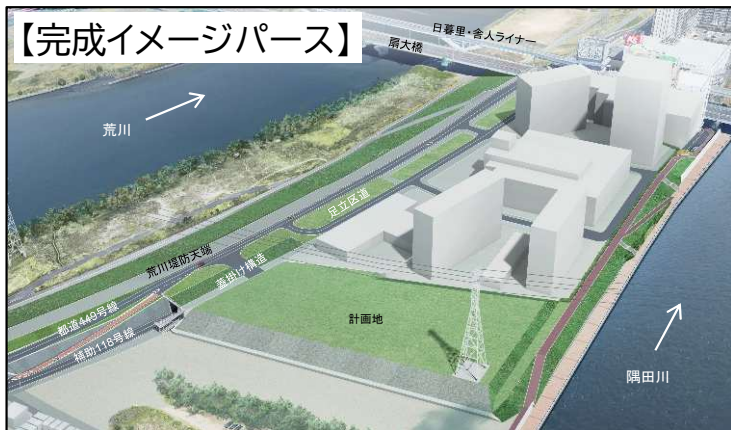
【位置図】



【事業の経緯】

民間事業者の事業転換にあわせ、高規格堤防を整備

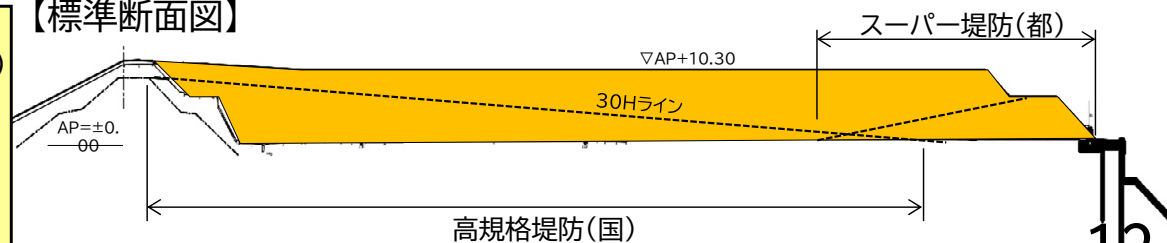
【完成イメージパース】



【事業内容】

- 事業箇所：東京都足立区小台一丁目地先(荒川右岸16.0km付近)
- 整備延長及び堤防幅：延長約90m、幅約220m
- 堤防面積：約1.7ha
- 工事概要：盛土工1式、地盤改良1式、周辺整備1式
- 事業期間：平成30年度～令和8年度
- 共同事業者：東京都、民間事業者ほか

【標準断面図】



令和5年11月撮影



小台一丁目高規格堤防(Ⅰ期工区)
(整備済)

小台一丁目高規格堤防(Ⅱ期工区)
(整備中)

※Ⅱ期工区着手前の小台地区です。



【事業の経緯】

東京都の亀戸・大島・小松川第三地区第二種市街地再開発事業及び江戸川区の千本桜整備事業等とあわせて高規格堤防整備を実施



【位置】東京都江戸川区

【計画諸元】

○工期：平成2年度～平成27年度

○面積：15.6ha

○延長：L=2,380m

【関連事業】

亀戸・大島・小松川第三地区

第二種市街地再開発事業(東京都)

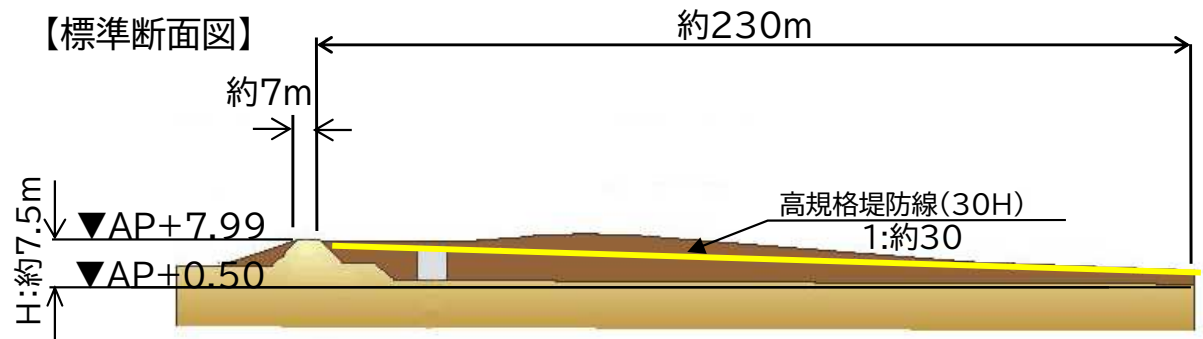
小松川第二小学校改築事業(江戸川区)

小松川千本桜整備事業(江戸川区)

都営住宅建設事業(東京都)

仮称 小松川中学校建設事業(江戸川区)

【標準断面図】



市街地再開発事業と共同で整備した小松川地区



木造住宅等が密集していた
整備前の小松川地区



整備前は木造住宅等が密集し、
道路整備が遅れ、生活環境が悪化



ゼロメートル地帯を守っていた
荒川の堤防



高規格堤防整備と併せて広大な公園や
中高層住宅等が整備



まちづくりとあわせて、
公共施設等も整備



高規格堤防の整備によって市街地側は
堤防とほぼ同じ高さに盛土



高規格堤防上は、広大な公園



公園は災害時に20万人の避難場所、防災拠点として活用



高規格堤防上に植樹された桜は、新たな名所に

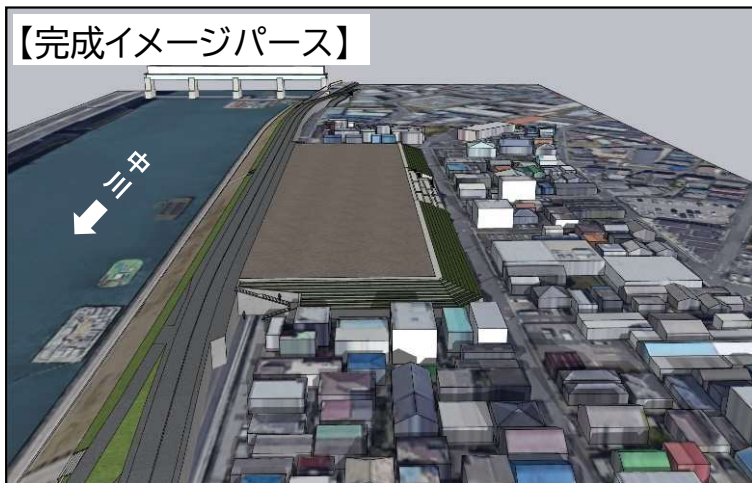


地域の交流が促進され、住民に憩いと安らぎを提供

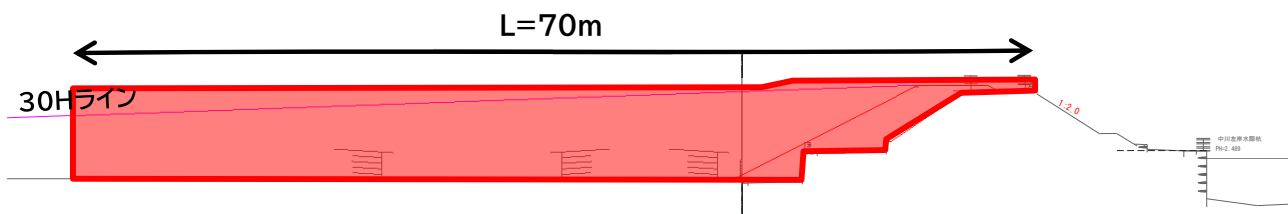


【事業の概要】

民間事業者の敷地内の再配置にあわせ高規格堤防を整備



【標準断面図】



【事業内容】

- 事業箇所 : 東京都葛飾区西新小岩三丁目地先 (荒川左岸(中川左岸)6.75k付近)
- 整備延長及び堤防幅 : 延長約200m、幅約70m
- 堤防面積 : 約1.3ha
- 事業期間 : 平成30年度～
- 共同事業予定者: 民間事業者